

平成25年度 第6回仙北地域協議会 会議録

●日 時：平成26年2月25日（木）15：30～

●会 場：市役所仙北庁舎3階 第1会議室

●出席委員（16名）

池田キミ 伊藤まり子 伊藤良子 大釜滝浩 大河奈々子 大西茂雄
後藤孝子 今野順子 齋藤勇一 佐々木誠孝 佐藤美佐子
佐藤隆造 須田若子 中野信一 原隆新 吉田利雄

●欠席委員（1名）

佐々木勝夫

●職 員

竹内徳幸 （仙北支所長）
佐藤初美 （市民サービス課長）
小松徹 （仙北公民館長）
伊藤隆造 （市民サービス課参事）
新田一実 （農林建設課参事）
安部カツイ （農林建設課参事）
佐々木まゆみ（仙北公民館参事）
鈴木美奈子 （市民サービス課主査）

1 開 会 市民サービス課 佐藤課長

開会時刻となりましたので、ただ今より平成25年度第6回仙北地域協議会を始めます。初めに会長よりご挨拶をお願いいたします。

2 会長あいさつ 仙北地域協議会 会長 吉田利雄

今日は、大変お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。先だってまでは、雪が消えて春らしくなってきたなあと思っておりましたが、また今日は雪が多く降ってきております。旧暦で言いますとまだ寒の中だということ、やはり季節に表れているようでございます。

今日の開催時刻を30分繰り下げていただく我儘を申し上げたのは私でありまして、大変ご迷惑をお掛けいたしました。

この会も皆様のご協力をいただきながら第6回を迎えます。今日の提案事

業も含めまして34事業が協議されて推進されているところです。後ほどお説明あろうかと思いますが、1事業が辞退ということです。しかしながら、それぞれの地域や団体からの要望を受けて予算もほとんど残さず執行できるようで、個人的には非常にうれしく思います。これも支所長はじめ佐藤課長のご尽力のお陰であり、地域枠予算が有効に執行され地域貢献が出来ますこと、ありがたく思っております。

今日は会議終了後、市長を交えての懇談会がありますので、限られた時間ではありますが、有意義な会議になりますよう、お願い申し上げます。

3 支所長あいさつ

委員の皆様方には、お忙しい中を、ご出席いただきましてありがとうございます。

ただ今会長さんの方からお話がありましたが、今年も去年ほどではありませんが、4年連続の大雪となっております。昨年今日は、最大積雪量199センチを記録した日ですが、今日の積雪量は117センチとなっております。これでも平年よりはだいぶ多い量でありますので、この後、あまり降らないことを期待したいと思います。

さて、今朝の魁新聞にも出ておりましたが、26年度は、合併10周年の節目の年になります。それと同時に、国からの優遇措置を受けられる「合併特例期間」終わることになります。市の予算は、約470億くらいですが、27年度からは、約10億ずつ5年間、段階的に優遇措置が減らされていくこととなりますので、市の財政はますます厳しくなるものと思われま。加えて、市の職員数も年々減っております。26年度は、支所の職員も減ることが予想されております。そういうこともあって、地域の皆様方のニーズに100%お応えできない部分もあるかとは思いますが、職員も全力で頑張りますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、今年は、秋に「国民文化祭」が秋田で開催されることになっております。大仙市でも、「旧池田氏庭園の園遊会」と「囲碁サミット」、「写真展」の三つのイベントを企画しております。この内、仙北地域では、旧池田氏庭園での「園遊会」とふれあい文化センターでの「囲碁サミット」の二つが開催される予定であります。

国民文化祭には、全国から多くの人が集まってくると思いますし、めったにない機会でもありますので、皆様方にもお楽しみいただきたいと思っております。

さて、本日の案件でございますが、Ⅰ型が4件、Ⅱ型が1件の合わせて5件、そして、前回ご承認いただいたうち1件の取り下げについてのご審議と、

大仙市小規模・高齢化集落等コミュニティ対策に係る意見書についてご協議
くださいますよう、よろしく願いいたします。

4 会議録署名委員の指名

○吉田会長

会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は佐々木誠孝委員、
佐藤美佐子委員をお願いいたします。

5 議 事

1) 地域枠予算について

○吉田会長

それでは、協議に入らせていただきます。No.30「菅江真澄標柱改修事
業」について説明をお願いします。

NO. 30 菅江真澄標柱改修事業

説明者 伊藤市民サービス課参事

○吉田会長

ただ今ご説明のありました「菅江真澄標柱改修事業」につきまして、
皆さんからご意見承りたいと思います。何かご意見ありませんか。

【なしの声あり】

○吉田会長

それでは賛成ということによろしいですか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

満場一致で承認いたします。
これは、年度内に完了しますか。

○伊藤市民サービス課参事

はい、その予定です。

○吉田会長

それでは、次の「仙北墓地公園環境整備事業」について説明をお願いします。

NO. 31 仙北墓地公園環境整備事業

説明者 伊藤市民サービス課参事

○吉田会長

ただ今「仙北墓地公園環境整備事業」について説明がありました。先ほど、支所長からのお話にもありましたが今後支所の職員も減る中で、掃除等に駆り出されは市民サービスが滞るということも懸念されます。先般の自治会連合会の地域活性化対策会議の中でも地元の自治会から冠水するという問題が出されて、ポンプの配備等も話題になっていましたが、それとは別に今できることとして環境を整備したいということでの申請だと思います。

この件に関して、何かご意見等ございませんか。

○佐藤隆造委員

旧仙北町時代から自治体が管理しているいわゆる町民墓地みたいなものは何ヶ所あって、どういうふうな管理体制になっているか、それからおそらく区画は永代貸付のような形をとっているかと思いますが、先ほど会長から職員が片付けるという話も出ましたが町有の墓地は全てそういう風になっているか教えてください。

○佐藤市民サービス課長

市で管理している墓地は、戸地谷と払田にあります。戸地谷に関しては、自治会から冠水の問題が出た際に現場を確認したところ、水路に枝から落ち葉からたまっていてふさいでいるような状態でした。それから南側の方も墓石に落ち葉がたくさん落ちていて、今に始まったことではないと思いますが今までよく苦情が出なかったなあと感じるほどでした。

○佐藤隆造委員

具合悪いのを改善するのは、やぶさかでないと思います。今2か所の墓地が話題に出ましたが、私の近くの霊仙寺の近くにも町営の墓地があります。造成の時期や目的など様々だと思いますが戸地谷以外にも市有地の市が管理すべき墓地がありますので今後色々な問題が出てきた際は、この件が前例になると思います。そういったことについて、考えて

おく必要があるのではないかと思って、発言しました。

この墓地公園に関して使用者から管理費等は、もらっていますか。

○佐藤市民サービス課長

管理費はもらっていません。市内の他の地域ではもらっているところもあるようです。草刈等の管理経費は市の持ち出しで対応しております。

○佐藤隆造委員

永代使用料等に関する約束事を書いた規約なども整備されていますか。

○佐藤市民サービス課長

はい、整備されています。

○佐藤隆造委員

霊仙寺の近くの墓地では、以前注意書き看板を町から作ってもらった経緯もありますので、今回の件が今後、それぞれの墓地における市の関わり方にいろいろ関連して来ると考えられますし、引き合いに出されると思いますが、よく検討する必要があると思います。

○吉田会長

墓地公園という名称を使っているのは戸地谷だけで、戸地谷は単独で事業を起こしたと思うのですが、圃場整備がらみで集約した墓地など色々な形態があると思います。個人では新たに墓地を設けられないという制約があり、行政で整備したといういきさつがあるなど様々だと思いますので、墓地公園として整備したところとそうでないところとはっきりしておいた方がいいと思います。

○小松館長

条例が整備されているのは、戸地谷の墓地公園だけです。

○吉田会長

それではその解釈で、後々問題出たときは今回の案件は、公園として条例に定められているので採択したという共通認識のもと、他の墓地についてはその都度検討するということがいかがでしょうか。

○佐藤隆造委員

はい、そこをきっちりしておかないと同じ墓地でありながら対応に違いが出るとなると、その説明がつくようにしておかないと困ると思います。類似したことも起こると思いますので、はっきりさせておけば結構だと思います。

○吉田会長

小松館長から条例の話がでましたとおり、条例にあるものとそうでないものと、区別をしっかりとする必要があります。条例があるのは戸地谷にある仙北墓地公園だけで、それ以外は基盤整備によるものと認識していますが。

○佐藤隆造委員

払田は基盤整備がらみですが、霊仙寺の方は河川改修の関係で町が土地を提供して共同墓地を集団移転したものです。

○吉田会長

そうすれば、そういった区分けをしっかりと今回の経緯を会議録に明記しておいてください。支所長いかがですか。

○竹内支所長

今言われた通り、市の所有の墓地それからその他のできた経緯がまちまちな墓地など、市が所有するすべての墓地を調査して管理等をどうすべきか明確にしたいと思います。

○吉田会長

はい、よろしく申し上げます。この件につきましていろいろご意見いただきましたが、他に何かございませんか。

なければ採決したいと思います。いかがでしょうか。

【賛成の声あり】

○吉田会長

賛成でよろしいでしょうか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

はい、ありがとうございます。

それでは、次にNo.32「払田コミュニティ推進施設修繕事業」についてご説明をお願いします。

NO. 32 払田コミュニティ推進施設修繕事業

説明者 伊藤市民サービス課参事

○吉田会長

この件について、ご審議いただきたいと思います。何かご意見ございませんか。

【なしの声あり】

○吉田会長

それでは、賛成でよろしいでしょうか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

はい、ありがとうございます。 続きましてNo.33「災害対応備品整備事業」についてご説明をお願いします。

NO. 33 災害対応備品整備事業

説明者 伊藤市民サービス課参事

○吉田会長

ただ今災害対応備品整備事業についてご説明ありました。今年のように雪の多いときに災害があった場合、停電ということになれば暖がとれないということで、非常に困ると思います。そういった場合に備えて暖房用品を整備するという申請内容ですが、皆様からご意見承りたいと思います。

自治会の長として原委員、何かご意見ありませんか。

○原委員

東日本大震災の際は、停電で電化製品が使えず、我が家ではたまたまダルマストーブがありまして大変役立ちました。避難所に停電時でも暖をとれるようなものがあれば大変助かると思いますので、賛成です。

ちなみに、11ヶ所とはどこですか。

○伊藤市民サービス課参事

はい、避難所11ヶ所は、仙北中学校、横堀小学校、高梨小学校、せんぼくちびっこらんどみどり園、ふれあい文化センター、ふれあい体育館、仙北支所、仙北武道館、仙北第二武道館、せんぼくちびっこらんどわかば園、紫陽花館、以上です。

ふれ文へは過去の災害時に避難された方がいらっしゃいました。

○佐藤美佐子委員

この件については賛成ですが、灯油の備蓄等はどうなっていますか。

○佐藤市民サービス課長

災害用としては、品質の関係もあって備蓄しているわけではありませんが、庁舎のタンクにある分は利用できます。

○吉田会長

大仙市として業者と協定を結んで、災害時には優先的に供給してもらえるようになっていくはずですよ。

○佐藤市民サービス課長

はい、そのとおりです。

○吉田会長

それから、食糧の備蓄とかはどうなっていますか。

○佐藤市民サービス課長

食料や飲料水の備蓄もしております。

○大釜委員

各施設に1個ずつで足りませんか。

○佐藤市民サービス課長

11ヶ所避難所がありますので、11個としましたが、現実的に言って武道館などは管理人もおりませんので、そういったところにストーブを配置するのも安全上の問題からどうかなと思いますので、避難者の受け入れが一番多いと思われるふれ文に集中的に配置したいと思います。

○佐々木誠孝委員

東日本大震災の際に、民生委員の立場から一人暮らし世帯や老人世帯、それから緊急あんしん電話の設置世帯の方々の安否確認のために回って、水を届けたりしました。その際に停電のために電話が不通で連絡手段がなく、連絡網のシステムが機能しませんでした。かろうじて黒電話の世帯へはつながるような状態でした。

緊急時における連絡手段等の構築等を検討する必要があるように感じました。

○佐藤市民サービス課長

東日本大震災の際には、一人暮らし世帯や老人世帯などの災害弱者といわれる方々へ職員が回りました。ふれ文は水も出ましたので炊き出しをして、各世帯へおにぎりを届けました。

災害時の通信手段の問題についてどのような解決策があるか、今ここで申し上げることは出来ませんが、行政として通信手段がない中でも災害弱者といわれる方とコミュニケーションを取る手段や支援の仕方を、3. 1. 1を通して経験できました。

○吉田会長

今、災害に関連して災害弱者の安否確認について話がでたところですが、地域のコミュニティに関することですので、このあと話し合われる(2)の大仙市小規模・高齢化集落等コミュニティ対策とも関連する話題だと思います。大変申し訳ありませんが、この件に関しては(2)のところで話し合いたいと思います。今ここでは、災害対応備品について話を進めたいと思います。佐々木委員よろしいでしょうか。

○佐々木誠孝委員

はい結構です。

○佐藤隆造委員

これは大事な問題だと思います。仙北だけがストーブを整備すればそれでいいというわけではなく、大仙市の防災計画みたいなものは検討されていませんか。

○竹内支所長

市では東日本大震災を経験し、去年防災計画を見直しして新しいものをつくりました。過去におきた最大級の地震が冬の夜に発生し、最も被

害がでると思われる地震を想定したものです。災害が大きければ大きいほど、行政が動けるようになるのが遅くなりますので、最初は自分が助かる、そして周りを助ける、いわゆる自助、共助が大切でありそういったことについての啓発活動の重要性も計画に盛り込まれています。

どのような災害が起こるかわかりませんが、おそらくこの地域で一番心配されるのは地震だと思います。市では今後コミュにティFMを整備するので、災害の時は自動でスイッチが入り市からの重要なお知らせが届く防災ラジオのシステムが構築されます。現在の防災行政無線に代わるものです。ラジオは買ってもらうか、経済的に余裕のない世帯へは配布する形で全世帯へ普及させる予定です。

○佐藤隆造委員

つまり、防災計画の中にラジオなどは盛り込まれているが、ストーブでは計画にないので、今ここで整備するということですね。

○竹内支所長

はい、そういうことです。食用品や毛布などの備蓄用品については計画されています。

○吉田会長

皆さんから、いろいろご意見いただきましたが、おおむね趣旨にはご賛同いただけたかと思います。いかがでしょうか。

【賛成の声あり】

○吉田会長

賛成でよろしいでしょうか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

はい、ありがとうございます。次にNo.34「コミュニティ用品修繕事業」についてご説明をお願いします。

NO. 34 コミュニティ用品修繕事業

説明者 伊藤市民サービス課参事

○吉田会長

この件について、皆さんいかがでしょうか。

【賛成の声あり】

○吉田会長

それでは、賛成でよろしいでしょうか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

ありがとうございます。それから冒頭で少し触れましたが前回採択された仙北技能組合奉仕活動事業が、申請者の鈴木誠一組合長より取り下げ願いが出ているということについて、事務局よりご説明お願いいたします。

NO. 25 仙北技能組合奉仕活動事業の取り下げについて
説明者 伊藤市民サービス課参事

○吉田会長

ただ今、取り下げの件についてご説明ありました。この件に関してはご意見いただくこともないと思います。ご了承いただけますでしょうか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

ありがとうございます。以上で今回の地域枠予算については終了です。配布資料の地域枠予算の決算見込みをみますと、ほぼ全額執行した形となりました。このことについてみなさんよろしいでしょうか。

【了解の声あり】

○吉田会長

それでは次の、次第(2)「大仙市小規模・高齢化集落等コミュニティ対策に係る意見書について」に移ります。

2) 大仙市小規模・高齢化集落等コミュニティ対策に係る意見書について

○吉田会長

すでに皆様のお手元に意見書を取りまとめたものをお配りしております。これは先般、市から意見を求められた際に各委員が提出したのですが、これについてひとつひとつ協議をしていくとなると、非常に時間がかかります。限られた時間ですので、今回提示のこの資料を基に事務局より集約していただき、それを次回の協議会に諮り、皆さんから協議していただいて、意見集約し仙北地域の意見書として最終的に市へ提出という形でいかがでしょうか。先ほどの佐々木委員のご意見も取り込みながら作り上げていくとう方向でまとめていきたいと思っております。またその際、どうしても取り上げてほしいという意見がある方は、積極的にアピールしていただきたいと思っております。

そのような進め方でみなさん、いかがでしょうか

【異議なしの声あり】

○吉田会長

それでは、他に意見のある方などいらっしゃいませんか。
事務局から何かありませんか。

○伊藤市民サービス課参事

表の見方について少し補足いたします。意見をいただいた委員さん方の名前を伏せてAさんからMさんとして記載しております。全員の委員さん方から出ているわけではありませぬので、これからでも結構ですのでぜひ提出して下さい。

本庁の総合政策課の担当者へ確認したところ、私たちの方で集約して意見書として出さなければいけないというわけではなく、似通った意見のみ集約しますが、それ以外はすべての意見はそのまま出しますので個人的な意見もどんどん結構です。皆さんの意見をもれなくそのまま出させていただきますので、これからでも結構ですのでよろしくお願ひします。

委員から提出された意見の中から主なものや特徴的なものの紹介

紹介者 伊藤市民サービス課参事

それから、3月8日にふれあい文化センターで地域協議会委員研修会がありますので、よろしくお願ひします。

○吉田会長

ただいまの説明をきいて、出していない方で私もこういう思いがあるという場合は是非提出してください。

その他、何かございせんか。

実は、冒頭に、お話ししなければいけなかつたわけですが、市民サービス課長の佐藤初美さんがこの3月で定年退職を迎えられます。夏祭り、冬まつり等地域振興のためにご尽力された方で、永きにわたり地域発展のために務められたことは、私から申し上げるまでもなく皆さんご承知のことと思ひます。本当にありがとうございます。もしよろしければ一言ご挨拶おねがひします。

【課長の退職のあいさつ】

○吉田会長

本当にありがとうございます。

事務局から何かありませんか。

それでは、本日の地域協議会を閉じさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

この会議の記載が真正であることを保証するためここに署名、捺印する。

仙北地域協議会署名委員佐々木 誠 孝.....

仙北地域協議会署名委員佐 藤 美佐子.....